

11月の行事

歴史を振り返り次世代へ

10月28日、追分中学校で開校70周年記念式典が行われ、全校生徒による合唱のほか同校の発展に寄与された方に感謝状が贈呈されました。

記念コンサートでは、歌に合わせ歴代校舎など同校の歩みがスクリーンに映し出されたり、歴代の卒業アルバムや写真が展示され、多くの卒業生が当時の思い出を話す姿がありました。



有機農業ってなに？

11月14日、早来小学校6年生の総合学習で、食育の授業が行われました。

講師は、町内で有機農業を行っている新戸部久典さんが、有機農業について説明。子どもたちからの質問もたくさん生まれた授業となりました。

給食では、町内産の有機野菜が使用され、有機農業を学んで、堪能した1日となりました。

たくさん読んでね

15日、安平ライオンズクラブ（阿部一二会長）の活動の一環として、はやきた子ども園を訪問。園児たちが日ごろ読むことができる、絵本を寄贈しました。

今回寄贈された絵本は14冊。「たくさん読んでください」との言葉を添えて阿部会長から手渡されました。

今後は、おいわけ子ども園の園児にも寄贈を行うそうです。



2人の話に会場沸く

21日、2017年安平町の応援大使を務めた、北海道日本ハムファイターズの井口和朋選手と矢野謙次選手が来町し、トークショーが行われました。

トークショーには約200人が参加。2017年シーズンの話や日ごろ野球に取り組む姿勢などに、会場が沸きました。イベントの最後には、サイン入りグッズが当たる抽選会も実施され、選手との楽しい交流が行われました。



繋いだ4万1千メートル

25日、スポーツセンター内プールで、第19回安平6時間スイム&ウォーキングが行われました。

時間内にみんなで力を合わせ、どれだけ泳いだり歩けるかというイベント。健康づくりに励む参加者ら42名が参加しました。

みんなで繋いだ距離は4万1050m。表情からは疲れが見えたものの、終了を迎えた姿は、どこか達成感を感じている様子でした。

